

臼杵市 施策評価シート
(令和2年度)

評価 担当者	課名	氏名	内線
	秘書・総合政策課	平山博造	2103

コード	II-6-11	施策名	「うすき暮らし」の推進
施策の方針	臼杵に魅かれ暮らす人を増やす		
まちづくりの方針	地域の輪で心がかよひ、市民が集うまち(地域の絆)		
5年後のめざす姿	人口減少と少子高齢化が進み、若年層を中心に中大都市部への人口流出が多い状況の中、臼杵市を持続可能で活力あるまちとするためには流入人口の増加、定住人口の増加を図る必要があります。その実現のため臼杵の魅力や臼杵での暮らしがイメージできる情報発信、定住促進に欠かせない生活環境の充実や移住者への移住支援、支援体制の充実を図り、移住・定住を促進します。		
施策の内容	○臼杵の暮らしがイメージできる情報発信(・都市部での移住相談会出展、オンライン相談の実施・移住定住ガイドブック作成・移住希望者向けモニターツアーの開催) ○移住定住サポート(・庁内横断的連携による移住定住相談対応・地域おこし協力隊の採用・空き家バンク制度・移住者居住支援・仕事情報ホームページの運営、移住体験事業の実施)		

<指標>

新規指標	指標名	説明・算式・引用	単位	実績の推移						
				R1	R2	R3	R4	R5	R6	
移住者数【累計】	移住相談、移住者居住支援事業利用実績で把握した移住者数	目標	人	1116	1311	1551	1801	2061	2,331	
				実績	1350					
				達成率						
市内の企業や事業所に雇用された移住者数(年間)	ものさし1のうち、市内の企業や事業所に雇用された移住者数(市内での起業も含む)	目標	人	25	33	35	37	39	41	
				実績	34					
				達成率						
空き家バンク制度活用による成約件数【累計】	空き家バンク事業成約実績件数	目標	件数	126	165	200	235	270	305	
				実績	165					
				達成率						
臼杵の体験機会を利用した移住者数(年間)	「移住希望者体験モニターツアー」及び「おためしハウス」を利用した移住者数	目標	人	5	10	20	30	40	50	
				実績	5					
				達成率						
臼杵とつながり隊登録数【累計】	市外に住む臼杵市出身者や臼杵に縁のある人による臼杵市を応援する会員(臼杵つながりネットワーク会員)登録数	目標	人	199	146	176	206	236	266	
				実績	288					
				達成率						
		目標								
				実績						
				達成率						
		目標								
				実績						
				達成率						
指標の分析										
				実績						
				達成率						

・移住者数は順調に伸びており、各種の支援策の成果が出ている。
・空き家バンクの成約件数は年々伸びており、目標値にも達しており、居住環境の支援の成果が出ている。
・ふるさと納税を寄付していただいた方の多くが臼杵とつながり隊に登録していただき、計画値を大きく上回っている。今後は、つながり隊の中から積極的に市とかがわってくださる方の声を聞き、臼杵に住みたいと思ってくれるために、何が必要かなどの分析を深めていきたい。

<市民意識調査結果>

	領域名	必要度	満足度
市民意識調査結果(R2調査)	見直し領域	2.53	2.10
	令和2年度実施のアンケート結果では、必要度が低く、「満足度」が高い「見直し領域」に位置しており、目標達成の状況やサービスの供給量を検証する必要があります。		
市民意識調査結果分析	少子高齢化、人口減少が進む中ではありますが、移住者数は高い水準で確保できており、一定の成果がでており各種移住支援制度も充実してきた点などが市民の方にも理解いただけていると捉えています。今後はより効果的な支援策をピンポイントで展開していく必要性があると捉えています。		

<次年度以降の課題>

令和3年度以降の課題	移住者が伸びている一方で、若い世代の都市部への流出が多い状況が続いています。また、出生数、出生率も低調傾向にあります。このため、特に若い世代の定住や婚姻を推進していく必要があります。また、コロナ禍による交流の低下、新しい生活様式への対応が必要となる中、特に都市部で働く人の環境に変化が見られ、リモートワーク、ワーケーションの運用が増加している中、この流れに対応する関係人口づくりを推進していく必要があります。
------------	--

<施策を構成する主な事務事業一覧表>

事務事業名	事業内容	担当課 ※実施した課を記入	課の重点 ※運営計画記載	事業費(単位:千円)			課長評価	公共5カ年	他の関連施策コード
				R1年度実績	R2年度実績	R3年度見込み			
1 移住定住促進事業	移住相談・サポート 都市部での相談会・フェア出展 移住ガイドブックの作成 モニターツアー開催 就職支援サイト運営 移住お試しハウスの設置 定住支援員の設置 移住者店舗等開設補助金ほか補助支援	秘書・総合政策課	○	16,003	13,097	11,933	重点継続	○	II-6-11
2 地域おこし協力隊	都市部からの人材の受入れ ◆業務内容(一般隊員) ①移住支援と定住促進 ②町なか泊と交流の推進 ③文化芸術	秘書・総合政策課	○	16,487	6,852	12,056	重点継続	○	II-6-11
3 空き家活用事業補助金	空き家バンクに登録された物件の成約時の改修等の補助金	秘書・総合政策課	○	19,413	28,800	27,300	重点継続	○	II-6-11
4 定住促進事業補助金	移住者に対する移住奨励金・引越費用等の補助金	秘書・総合政策課	○	60,102	61,640	58,140	重点継続	○	II-6-11
5									
6									
7									
8									
9									
10									
合計				112,005	110,389	109,429			

<施策の今後の展開 ~担当課長評価>

進捗状況	移住定住施策を開始5年が経過し1200人を超す方々が本市に移り住んでいただいた。また田舎暮らしの本における10万人以下の市において4年連続上位にランキングされるなど大きな成果がでてきている。引き続き、移住担当部門だけでなく子育て部門、有機の里づくりの産業部門などと連携した総合力で本市の魅力発信し人口減少・少子高齢化傾向に歯止めをかけていきたい。	課長評価	最重点施策であり、来年度強化する
------	---	------	------------------

<施策の今後の展開 ~内部評価(内部検討会)> ※以降の評価は、令和3年度~令和5年度の3カ年に分けて実施予定。

実施年度		内部評価
令和5年度実施予定		-

<臼杵市行政活性化推進委員会による外部評価:最終>

評価のコメント	外部評価
	-

<臼杵市行政活性化推進委員会を受けての市の取組>

--